



参議院議員

発行元：小西ひろゆき後援会

〒260-0012

千葉市中央区本町2-2-6

パークサイド小柴102

2025年4月号

小西ひろゆき

ともに生きる社会を 

温かいご支援に、心より御礼を申し上げます。
トランプ大統領の相互関税の発動など、国際情勢が大変動し、日本経済にも深刻な悪影響が及んでいます。春以降の値上げの上に更なる物価高騰も懸念されます。アベノミクス等による「失われた30年の収奪型資本主義」を改める契機にすべく取り組んで参ります。 参議院議員 小西洋之

上映会募集中

※お問合せは

小西事務所まで



委員長報告(半島振興法改正)

議員立法の半島振興法の10年ぶりの法改正が行われ、議決に先立ち、本会議で国土交通委員会での審議の経緯と結果を報告しました。

能登半島や千葉県の南房総地域など交通インフラや産業インフラなどの整備に課題のある全国23の半島地域の振興のための法律です。委員長は不偏不党の立場のため通常は法案の中身に関与することは遠慮するのですが、半島地域を擁する千葉県選出の議員として、特に、「半島防災」の仕組み作りを主導しました。

与野党WGが作成した条文案で施策メニューとして「防災」が追加されたただけだったものを、法律の目的規定等に明記し、防災を含む半島振興促進計画を義務化し、更には、防災担当大臣を主務大臣に追加する提案を行い(立憲民主党内の会議で)、全て実現することができました。

この問題意識には、2019年の房総台風で直面した課題があります。当時、私は停電復旧の倒木伐採、家屋へのブルーシート設置の自衛隊災害派遣(計12,000人超)、高齢者施設などへの電源車派遣(300台超)などを主導しましたが、地勢的条件に高齢化や自治体職員の減少などが重なる半島地域の災害の脆弱性を痛感していました。

今般、法律に半島防災の仕組みを構築したことから、能登半島地震の教訓も含め、内閣府防災や国交省と国の施策づくりを主導し、より強靱な対策を実現して参ります。

民主主義を守る質疑(公選法改正)

政治改革特別委員会で公職選挙法の改正案の質疑に立ちました。昨年の都知事選で大量の動物などのポスターが張られた問題等に対処するため、「候補者・政党等の名誉を害する行為、善良な風俗を害する行為などの品位を損なうポスターを違法とする」ものです。

そもそも、大量のポスターなどは掲示板の販売行為を禁止すれば足りるのに、「裏金政治を許さない!」「選択的夫婦別姓の実現を!」などのポスターの表現が、相手勢力から「名誉を傷つけられた」「伝統的な家庭観の風俗を害する」などと批判され、公選法違反のポスターにされてしまうという恐ろしい濫用の危険のある法案でした。

昨年の総選挙以降、ポピュリズムの拡大で国政が乱雑になっており、衆院通過した法案でしたが、事前に答弁作成をする衆院法制局に対して高度な憲法・法律論で解釈の精査を求め、質問と答弁の詰めを行いました。

その結果、衆院では如何様にも濫用可能であった答弁を、「名誉を害するとは既存の名誉毀損罪等と同じ内容」と答弁させるなど、濫用の可能性を全て取り除く質疑を実現できました。



風しん麻しんワクチンの延長を実現

患者団体と保険医協会の皆様と共に厚労省と5回以上の協議を重ね、**3月末で打ち切りであった風しん麻しんの混同ワクチンの定期接種の二年延長を実現できました。**

ワクチンの供給不足のために、一歳児・小学校入学前、S37からS54生の男性(空白期)への定期接種が各地域で遅滞していました。

多くの政策を官僚との信頼関係で実現してありますが、今回は厚労省幹部にやる気と責任感が乏しく、何度も検証点や改善策を示して懸命に取り組みました。

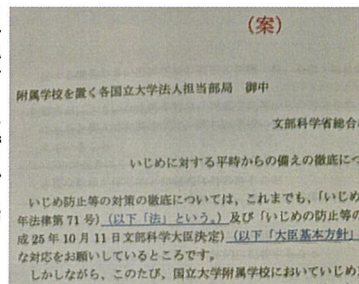


3/4 厚労省と関連団体との議論

附属学校のいじめ対策の特別通知

去る3月6日に全国の全教職員が私が執筆した「文部大臣の基本方針」を通読し、学校の対策を改善し、初夏に文科省が実施状況を調査する行政通知を発出しました(三月号で報告)。この通知の実効性を確保する戦略を描いていたところ、筑波大附属小の担任がいじめを放置していた重大事態の報道を受け、文科省の担当幹部を呼び、**3月26日より強力な行政通知を全国の附属小中高に発出させました。**

附属学校は文科省の指導が効きやすく、「地域のモデル校」の責務があり、対策改善の戦略的な突破口にします。



憲法改悪の危機との闘い

衆参の憲法審査会が動き出しています。衆院は「自動改憲実現装置」である「毎週開催」を阻止できず、**4月3日には任期延長改憲の条文起草委員会の設置と各党の条文案提出の採決実施について、自民、維新、国民民主、有志の会が賛同(公明は保留)する事態に至りました。**

この原因は、衆院の立憲会派が改憲の根拠である「70日間限定説などの参院緊急集会を巡る暴論」を徹底論破できていないためです。私も懸命に衆院側の意見表明を補佐していますが、一部の信念のある議員の奮闘に止まっています。

やむなく、引き続き、参院でも全力で闘います。



4/2 憲法審査会での意見表明

案件形成から国家戦略へ

日々、様々な政策に関するご相談を頂いております。個別の案件も含めて関係省庁と丁寧な議論をするようにしておりますが、そのうちの幾つかについては、国全体の政策の創設や見直しに結びつくこともあります。

窓ガラスに塗装して、夏場の太陽光の熱を遮断し、一方で、冬場は保温効果等がある遮熱コートと呼ばれる技術があります。電気代の大きな節減にもなるものですが、気候変動の中で酷暑化する日本において、学校、病院、公共施設、民間住宅などへの取組を国家戦略にすべく取り組んでいます。



3/12 関係者と省庁の意見交換

出前こにたん

第5回 定期大会



3/31 立憲千葉県連大会



3/10 ABEMA Prime

(※ 県連大会では、憲政史上初の参院予算修正による衆院本会議のため、県連代表に代わって開会挨拶を務め、国民の声に寄り添う政策実現を訴えました。)

各種催し物や勉強会の講師など千葉県内外を問わず、気軽にお声掛け下さい！

主演ドキュメンタリー映画「テレビ、沈黙。」の上映会も少人数から気軽にご相談下さい。

【裁判支援のお願い】

この度、NHK党の立花孝志氏から不当な訴訟を起こされました。

兵庫知事選での氏の公選法違反(二馬力選挙)などを信念を持って追及して参りました。

民主主義、人権、法の支配を守る重要な訴訟へのご支援をお願いします！

※ご寄付の方法はHPIに掲載



小西ひろゆき プロフィール

- 1972年生まれ
- 東京大学教養学部 卒業
- コロンビア大学 国際公共政策大学院修了
- 総務省・経産省 課長補佐
- 東京大学 医療政策人材養成講座 修了

これまでの主な役職

- 沖縄及び北方問題に関する特別委員長
- 予算委員会 筆頭理事
- 外交防衛委員会 筆頭理事
- 弾劾裁判所裁判員



NPOより三ツ星議員に選出(2019.11/2023..2)